

唄島プロジェクト「懐かしい未来へ」を機内BGMに使用します

2019年2月1日

JAC18-008号

日本エアコミューター株式会社(JAC)は、奄美大島出身の15組の唄者(うたしゃ)、アーティストによる楽曲「懐かしい未来へ」を、2019年2月1日よりATR型機での機内BGMとして、奄美群島路線を中心にお届けします。

「懐かしい未来へ(注1)」は、「奄美大島、徳之島、沖縄島北部及び西表島」の世界自然遺産登録を見据え、音楽を通じて島内外に奄美の歴史・自然・文化の魅力を発信するために、奄美大島が一体となって紡ぐ「唄島プロジェクト(注2)」として作りあげられた曲です。

「自然や文化への価値を見直す機運を盛り上げ、守るもの、語り継いでいくものが何かということを楽しんで考えていきたい」という想いが込められており、島唄やポップスなど様々なジャンルの音楽を取り入れ、元ちとせさん、中孝介さんら15組(注3)が繋いで唄う構成になっています。

JACは奄美で誕生し、奄美群島の島々を結ぶ航空会社として、唄島プロジェクトの活動趣旨や楽曲のテーマに親和性を感じると共に、楽曲の売上の一部が奄美大島の自然保護や文化活動に寄付されることにも賛同し、唄島プロジェクトを応援します。

JACはこれからも奄美群島の魅力を発信し続けていきます。



懐かしい未来へ

(CDジャケット)

(注1) 総合プロデュースは、島の空気を通じた活動に情熱を注いでいる奄美在住の麓憲吾さん(有限会社アーマイナープロジェクト代表取締役/NPO法人ディ代表理事)。楽曲プロデュースは、奄美で作曲・演奏活動を行っている村松健さん(作曲家・ピアニスト)

(注2) 奄美大島の5市町村で組織する奄美大島自然保護協議会による事業

(注3) 15組の唄者、アーティスト名(五十音順、敬称略)
中孝介、カサリンチュ、我自由丸s、我那覇美奈
城南海、楠田莉子、サーモン&ガーリック、里アンナ
中村瑞希、西平せれな、元ちとせ、前山真吾
森拓斗、YANAGIYAV、RIKKI

* 楽曲のお問い合わせ先: 有限会社アーマイナープロジェクト(電話番号: 0997-53-2202)、あまみエフエム
奄美空港ターミナルビル内 エアポートショップ有村、BULE SKY奄美空港店